


11/27 (月) の発表

【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時 11月27日(月) 15時00分

<p>発表項目 (行事名)</p>	<p>野生鳥獣による農林水産業被害調査結果(令和4年度)の公表について</p>		
<p>記者レクチャー のお知らせ</p>	<p>(実施日時)</p>	<p>発表者</p>	<p></p>
<p>概要</p>	<p>令和4年度(2022年度)の野生鳥獣(海獣類を除く)による農林水産業被害調査結果について、別添のとおり取りまとめましたので、公表します。</p> <p><b>【概況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 野生鳥獣による農林水産業被害額は58億8千7百万円</li> <li>○ 前年度に比べ4億3千7百万円増加(8%増加)</li> <li>○ 被害額の多い主な鳥獣             <ul style="list-style-type: none"> <li>・エゾシカ: 48億4千6百万円(前年度44億8千万円)</li> <li>・カラス類: 3億1千1百万円(前年度2億6千9百万円)</li> <li>・ヒグマ: 2億7千1百万円(前年度2億6千2百万円)</li> <li>・アライグマ: 1億4千4百万円(前年度1億4千9百万円)</li> <li>・キツネ: 1億3千万円(前年度1億6千9百万円)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【添付資料】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野生鳥獣による農林水産業被害調査結果(令和4年度)の概要</li> </ul>		
<p>参考</p>	<p><b>【道野生動物対策課 野生鳥獣被害調査のWebページ】</b>  <a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/higai.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/higai.html</a>  「野生鳥獣による農林水産業被害調査結果(令和4年度)」  については、右記バーコードからご覧いただけます。</p>		
<p>報道(取材)に当たってのお願い</p>	<p></p>		
<p>他のクラブとの関係</p>	<p>同時配付(場所) 同時レク</p>		
<p>担当(連絡先)</p>	<p>環境生活部自然環境局野生動物対策課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取りまとめ(担当者:課長補佐 車田 利夫) TEL: 011-231-4111(内線24-384) ダイヤルイン: 011-204-5205 公用スマホ: 011-585-6102(内線24-582)</li> <li>・エゾシカ被害(担当者:課長補佐 坂村 武) TEL: 011-231-4111(内線24-359) ダイヤルイン: 011-204-5206 公用スマホ: 011-585-6102(内線23-518)</li> </ul>		

## 野生鳥獣による農林水産業被害調査結果(令和4年度)の概要

令和4年度の野生鳥獣による農林水産業の被害（海獣類によるものを除く）について、市町村からの報告を基に全道の状況を調査しました。

### 1 概況

(1) 令和4年度の野生鳥獣による全道の農林水産業被害額は、58億8千7百万円で、昨年度に比べ4億3千7百万円増加した。

農林水産業別では、農業が58億3千6百万円、林業が4千8百万円、水産業が3百万円となった。

また、振興局別では、後志、胆振、日高、渡島、根室で減少したが、ほか9振興局で増加した。

図1 【野生鳥獣による農林水産業被害額】

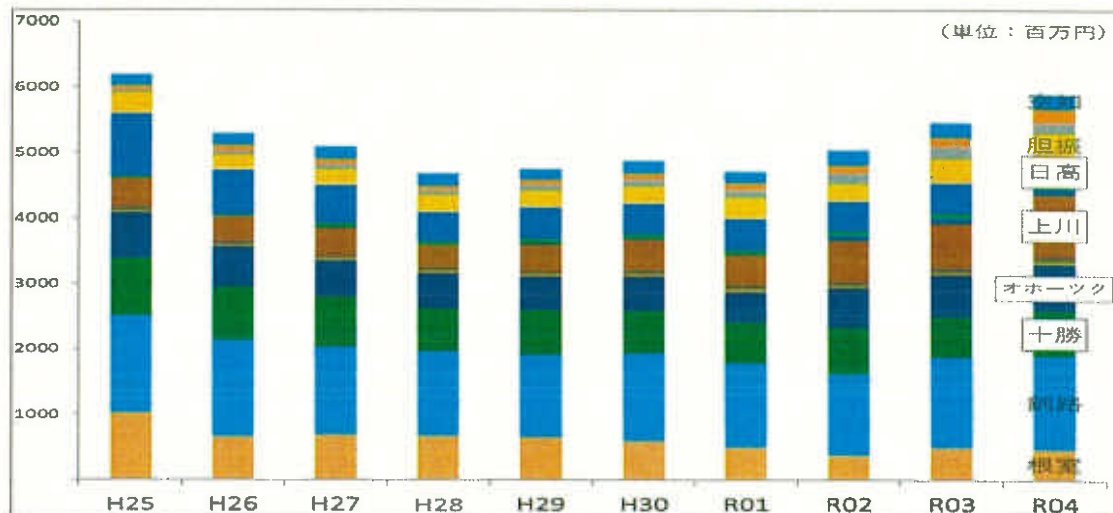


図2 【農林水産業別被害額】



表1 【振興局別被害額】

単位：百万円

振興局名	R4年度	R3年度	増減	振興局名	R4年度	R3年度	増減
空知	221	217	4	上川	938	671	267
石狩	205	145	60	留萌	69	62	7
後志	167	187	△20	宗谷	56	53	3
胆振	364	365	△1	オホーツク	711	648	63
日高	437	475	△38	十勝	692	621	71
渡島	41	55	△14	釧路	1,431	1,374	57
檜山	95	89	6	根室	459	487	△28
合計	5,887	5,450	437				

(2) 主な鳥獣別の被害額について昨年度と比較すると、アライグマ(5百万円減)、キツネ(3千9百万円減)で減少したが、エゾシカ(3億6千6百万円増)、カラス類(4千2百万円増)、ヒグマ(9百万円増)で増加した。

表2 【主な鳥獣別被害額】

単位：百万円

鳥獣名	R4年度	R3年度	増減	主な被害対象
エゾシカ	4,846	4,480	366	牧草、水稲、デントコーン、トドマツ等
カラス類	311	269	42	牛、ロールバックサイレージ、ニジマス
ヒグマ	271	262	9	デントコーン、ビート
アライグマ	144	149	△5	スイートコーン、果菜類
キツネ	130	169	△39	牛、葉茎菜類、ビート

(3) 主な作物別の被害額について、昨年度と比較すると、農業では、牧草（7千8百万円減）、ばれいしょ（9百万円減）で減少したが、デントコーン（1億4千7百万円増）、ビート（4千3百万円増）、水稻（5千3百万円増）で増加した。

林業では、全体（トドマツ他）で8百万円増加した。

水産業では、全体（ニジマスなど）で2百万円増加した。

表3 【主な作物別被害額】 単位：百万円

産業別	作物等	R4年度	R3年度	増減
農業	牧草	1,808	1,886	△78
	デントコーン	609	462	147
	ビート	477	434	43
	水稻	470	417	53
	ばれいしょ	332	341	△9
林業	トドマツ他 ※剥皮	48	40	8
水産業	ニジマス他	3	1	2

## 2 エゾシカによる農林業被害

(1) エゾシカによる被害額は48億4千6百万円で、昨年度に比べ3億6千6百万円増加し、被害全体の8割を占めている。

農林水産業別では、農業では、47億9千8百万円、林業では、4千8百万円となった。

また、振興局別では、空知、日高、渡島、根室で減少したが、ほか10振興局で増加した。

図3 【エゾシカによる農林業被害額】

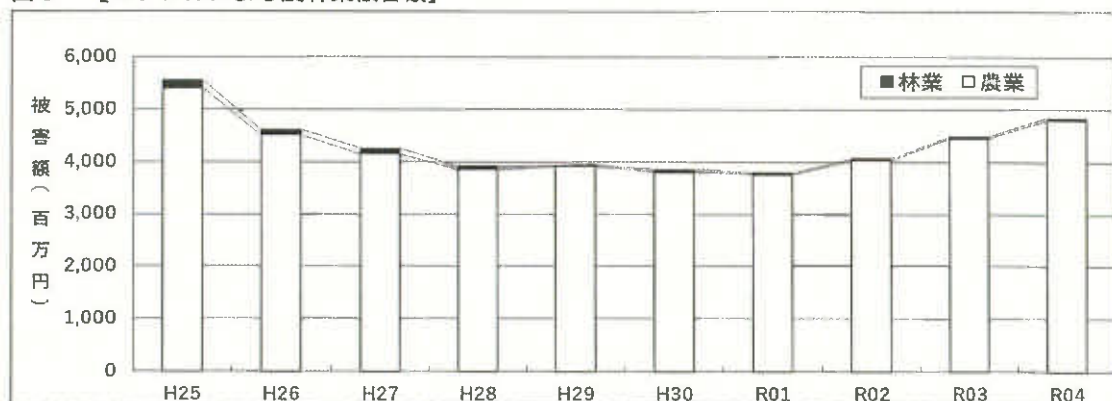


表4 【エゾシカによる振興局別被害額】

単位：百万円

振興局名	R4年度	R3年度	増減	振興局名	R4年度	R3年度	増減
空知	155	166	△11	上川	700	529	171
石狩	121	55	66	留萌	56	51	5
後志	135	126	9	宗谷	30	26	4
胆振	323	318	5	オホーツク	590	511	79
日高	416	448	△32	十勝	525	470	55
渡島	26	38	△12	釧路	1,335	1,278	57
檜山	51	48	3	根室	383	417	△34
合計	4,846	4,480	366				

(2) 主な作物別の被害額について、昨年度と比較すると、農業では、牧草（7千2百万円減）、ばれいしょ（1千2百万円減）で減少したが、水稻（6千6百万円増）、デントコーン（1億2千4百万円増）、ビート（2千6百万円増）で増加した。林業では、全体（トドマツ他）で8百万円増加した。

表5 【エゾシカによる主な作物別被害額】 単位：百万円

産業別	作物等	R4年度	R3年度	増減
農業	牧草	1,795	1,867	△72
	水稻	442	376	66
	デントコーン	428	304	124
	ビート	379	353	26
	ばれいしょ	311	323	△12
林業	トドマツ他 ※剥皮	48	40	8